

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

総務省が2020年  
国勢調査の確定値を  
発表。5年間で大町市が  
2012人、池田町が  
544人、松川村が3  
49人、白馬村が35

4人、小谷村が257  
人の計3516人の減  
少、小谷村の総人口以  
上の減少の数値で5年  
間にわたり国からの普  
通交付税が計算される  
ため、今後の市町村運  
営の厳しさが危惧され  
る。定住人口増への取  
り組みが重要になって  
行く事を理解して、優  
先的に行政が人口増に  
関する施策と事業費の  
確保に取り組む熱意の  
差が、行政間格差を生  
じないよう祈るばかり  
だ。

家として参加など著名  
な詩人・谷川俊太郎さ  
んの以前詠んだ詩が注  
目されている。今の  
ネット社会では、本当  
らしい嘘がネットを通  
じ広がってしまいがち  
です。50年前に今の世  
を見事に表したかのよ

## 日常を考える習慣を 身に付けるべきだ

の楽しみにもつながる  
詩「ワクワク」「タネを  
まけば芽がでるさ 芽  
が出れば花が咲く 花  
が咲きゃ実がなるよ  
実がなればタネになる  
ワクワク ワクワク」  
谷川俊太郎さんの作品  
には、学生時代、国語

「こども科学電話相  
談」で植物に関する質  
問を担当している農学  
博士の田中修甲南大学  
特別客員教授。「植物  
のすさまじい生存競  
争」などの著書は大変  
興味深い。動物は動か  
なければ生きられない  
のに、植物はなぜ生き  
られるのか。植物はウ  
ロウロしないし、会話  
もしない。必要以上に  
密にもならない。植物  
が生存するために会得  
した生き方だ。そして  
てコロナ禍で外出の自  
粛、マスクの着用、3  
密の回避の3つは植物  
の生き方そのものだと  
も。当面はコロナワク  
チン接種が求められる

だ。だが、どんな環境  
にも対応できる人間社  
会の構築は今後も人に  
とって追い続けるテー  
マなのかもしれないと  
考えさせられた田中博  
士の研究内容だった。  
(信州地域社会フォー  
ラム会員・白馬村森上)



一等・前後賞合わせて10億円の宝くじ売り場は  
夢を求める楽しさがある